



<https://ootomo-rui.com>



長岡市議会議員
長岡市議会議員

このまちが好き!!

2025
Summer

大伴るい 活動報告

(発行) 大伴るい 長岡市八条が丘1丁目2 長岡天神ハイツ3-501

ごあいさつ

熱い日々が続き、気象情報や交通情報のチェックが欠かせなくなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

任期満了が近づき 4 年の活動を振り返ると、実現できたこともあれば志半ばなこともあります。引き続き、精力的に活動をしていきたいと改めて感じております。

やさしさに溢れた社会となるために努め、政策実現へのプロセスを大切にしながら、皆様とともにあゆみをすすめてまいりたいと思います。日々のくらしでの疑問や困りごとがございましたら、お声かけいただければ幸いです。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

長岡市議会議員

大伴 墓

focus

夏休みは「きょうとエコサマー」!!バスでお出かけしませんか
運転士に「エコサマー」と伝えるだけで小学生のバス運賃が無料になります。

本市内路線バス(東部バス含む)は保護者 1 人につき小学生 2 人まで、はっぴいバスは小学生だけでも無料です。(7月 19 日~8月 25 日まで)

ガラシャ Pay ポイントが当たります!!

バスのご利用で、ガラシャ Pay ポイントの抽選に申込むことが出来るキャンペーンです。(5,000 円分 30 名、1,000 円分 850 名当選します)

IC カードで阪急バスやはっぴいバスに乗って出かけましょう!

☆詳しくは京都府や長岡市ホームページ、広報長岡京 7 月号をご覧下さい。



Illustration By Rui Ootomo

大伴るいの
実現したいこと

01 やさしさに溢れた長岡市

- ▶ 安全で快適に通行できる道路づくりの推進
- ▶ 時代に合った公園づくり
(遊具更新・日よけや手洗い水栓の設置)
- ▶ 女性が安心して外出できるよう小中学校を含む全ての公共施設のトイレに生理用品の常備

03 地域公共交通が維持できる長岡市

- ▶ 公共交通中心のまちづくりの推進
- ▶ 市民・事業者・行政が一体となり公共交通を支える仕組みづくり
- ▶ 電車やバス利用について児童生徒への学習機会の推進

02 誰もが「あなただから」と選ばれる長岡市

- ▶ 生物学的な性差について理解を深めるため
プレコンセプションケアの推進
- ▶ 日常的な多世代交流をすすめ、全ての市民に居場所や役割があるまちづくり

04 子育てしやすい長岡市

- ▶ 発達障がいに対する理解啓発
- ▶ 5 歳児検診の実施
- ▶ 全ての公共施設に授乳室の設置と授乳室における搾乳表記の普及啓発



これまでの実績

2021→2025

長岡天満宮八条ヶ池東堤遊歩道について

寄せられた声

ライトアップされても杖が引っかかるって危ない。

足元が何も見えなくてつまずいた。

大伴の提案

天満宮は市民の皆様が利用し、親しみ愛されている場所であり、年間を通して観光に来られる方も多い。水上橋だけでなく遊歩道を含めた整備が必要ではないか。



東遊歩道の整備実現!!



授乳室における「搾乳可能」表記やアピアランスケア助成制度、試行設置を経て公共施設女性トイレ4か所で生理用品本格設置、地域公共交通政策等実現することができました。

「大伴るいに言ってみよう」と思っていただけるよう、引き続き努めてまいります。

activity report

花壇のレンガプレート作り

2025
3/22

花壇のお世話をしている花の応援隊 & いきいき学習 & 多世代交流チームの共催イベント、子どもから高齢者までたくさんの方がプレート作成をしました。



月に一度の街頭活動

2025
5/7

連合京都乙訓地域協議会、月に一度の街頭行動！
乙訓2市1町の鉄道駅を回っています。
見かけられた際は、ぜひお声かけ下さい。



ツキイチサロン
七夕まつり

2025
7/5

大人委員が探した四つ葉のクローバーしおり作りや笹飾り作りで、多世代で楽しい時間を過ごしました。



令和7年
第2回
議会定例会
開会日

2025
6/5

サロン特別企画のため多世代交流チーム大人委員で朝活。

一般質問のくじ引きが期待できる出来事でした。
(一般質問は長岡市議会映像配信をご覧ください)

JR 西労組
議員団会議
第33回総会

2025
7/16



久しぶりにお会いした三日月大造滋賀県知事。あたたかい激励に感謝し、これからも共に、一致団結してがんばってがんばってがんばってまいります！！

最近の私は…文化センター通りの花壇の水やりに奮闘中！恵みの雨に助けられる事もありますが、居住地区「花の応援隊」一員として、時間が許す限り全体の水やりのお手伝いをしています。



寄せられた声が政策に繋がり、実現致しました。

フッ化物洗口について

寄せられた声

京都府下の小学校や支援学校で歯の健康づくりの取組としてフッ化物洗口を小学校で行っている自治体があるのに本市では実施されていない。発達障がい等特性により歯科受診が難しく困っている。

大伴の提案

フッ化物洗口を学校で行うことで、全ての子ども達にとって、むし歯予防だけでなく歯の健康について考える機会を設ける事ができ、積み重ねた経験が全身の健康に向けて自分自身で取組む事への第一歩になるのではないか。



本市内小学校でフッ化物洗口実施



Illustration
By Rui Ootomo